

「健康づくりと生涯学習」

協働でより一層の推進を

美浜町長

山口 治太郎

Yamaguchi Jitarō



行政

明けましておめでとうございます。町民の皆様には、輝かしい新春をお迎えることとお慶び申し上げます。昨年は、全国的に猛暑、大型台風が発生等、災害の多い一年ではなかったかと思えます。本町におきましても、9月16日の台風18号により、大きな被害が生じました。今年こそは、災害のない希望に満ちた明るい1年となることを祈りたいものです。

さて、今年の町政運営について、いくつか述べさせていただきます。まずは、第四次美浜町総合振興計画の実現に向けて、私の基本理念である「健康づくりと生涯学習 美し美浜を協働で」に基づく施策を、引き続き積極的に推進してまいりたいと考えております。

健康づくりの推進については、特定健診やがん検診等の受診率アップはもとより、今年度から取り組んでいる、高血圧症や糖尿病、高脂血症等の生活習慣病予防に向け、減塩、減量を目標とした「げんげん運動」を、町民の皆様との協働で、より一層推進し、町民の皆様が健康で長生きをして頂くことが、まちの元気と活力につながるものと信じております。

また、健康づくりとともに、生きがいづくりも大切であると考えております。生きがいづくりの場、人と人とのふれあいの場、学び合う場と

して、一昨年11月に開館した「生涯学習センターなびあす」を活用していただき、各種講座、趣味、文化等を通して、生きがいづくりを協働で進めていきたいと考えております。

次に、福祉サービスをさらに充実させるため、子どもたちの発達支援体制の確立と、障がい者生活支援サービスの拠点を整備したいと考えております。また、4月5日全国公開される映画「サクラサク」は、認知症の理解を深める上で大きな役割を果たすと考えておりますが、当町でも、認知症サポート体制強化に一段と取り組んでまいります。

道路網の整備につきましては、今年中に、念願であった舞鶴若狭自動車道の開通及び美浜東バイパスの4車線化が完成の運びとなります。利便性がより一層良くなり、町内への誘客、交流人口の拡大を図ってまいります。

併せて、若者定住化対策として、企業誘致に向け、産業団地の整備及び大規模宅地造成に本格的に取り組んでまいります。

基幹産業である農林水産商工業の推進につきましては、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）や、政府のユメ政策改革、経済対策等を注視し、本町にとって有効な対策を進めていきたいと考えております。

観光振興につきましても、体験観光の充実と、観光資源の掘り起こしを進

めるとともに、映画「サクラサク」の上映等により、町の知名度を向上し、観光誘客に努めたいと考えております。

みずうみ保育園の整備につきましては、2月末に、園舎が完成する運びとなっております。子どもたちが、健康やかに、のびのびと育つ保育政策を充実してまいります。

原子力行政につきましては、昨年12月に、総合資源エネルギー調査会基本政策分科会において、「原子力発電は、重要なベース電源」とする「エネルギー基本計画」に対する意見（案）が取りまとめられました。現在、国民からの意見募集を行っており、「エネルギー基本計画」は、今年中にも閣議決定されることとなっております。私は、資源小国である我が国において、原子力発電は、地球温暖化の観点からも重要であり、国民のくらしを支える基幹電源であると考えております。今後も、引き続き、安全を最優先に、原子力行政を推進していく所存であります。

最後に、今年2月11日には、町制施行60周年を迎えます。60周年を祝い2月11日には、記念式典を開催するほか、今年度中には記念講演や壬生狂言、NHKのど自慢等の関連イベントを予定しております。

今年もいろいろな施策を展開してまいりますので、町民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



「住民自治」の原点に戻り 町民が心豊かに暮らせる町へ

美浜町議会議長

藤本 悟

議 会

Fujimoto Satoru

謹んで新年のご祝詞を申し上げます。皆様におかれましては、清々しく新春をお迎えのことと思います。旧年中は、町政に対し温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、地方分権の進展とともに地方自治体の意思決定機関である議会の充実が強く求められております。

昨年は「開かれた議会」を目指す取り組みのひとつとして、議会における審議の状況をお伝えするとともに町民の皆様と町の課題について意見を交換する「議会と語ろう会（議会報告会）」を町内6集落で開催いたしました。

いつ発生するか分からない自然災害への恐れや、美浜発電所の運転停止が長期化する中で町の産業のゆくえ、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）による一次産業への影響や、検討が加速しているコメの政策転換に対する不安、気候変動や環境汚染による水産資源の減少等、さまざまな町の課題。若者の定住化促進や交流人口拡大のための政策の充実、子どもたちの教育環境の向上や、安全で快適な暮らしのための生活基盤の整備等、未来を見据えた町への提言と将来のビジョン。これら

について町民の皆様と語り合えたことで、町議会としての「責任」と「使命」をいっそう強く認識した次第であります。この「議会と語ろう会」でいただきましたご意見は、今後議員間で十分に議論し、町政及び議会運営に反映させていく所存です。この「議会と語ろう会」は本年より年2回に拡大し、町内全集落での開催を目標に実施していく予定でございますので、その際にはぜひともご参加いただき、率直なご意見をお聞かせくださいますようお願いいたします。

本年、美浜町は町制施行60周年を迎えます。人間で言えば「還暦」、新たな暦の出発点となります。

地域の力が問われる今こそ美浜町議会として「住民自治」の原点に立ち返り、町民の皆様が心豊かに暮らせる町、そして未来を担う子どもたちにとって魅力ある町であるために、行政と時には競い合い、時には協力し合いながら「責任ある議会」を目指して行動してまいります。

結びに、本年も町議会に対し変わらぬご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶いたします。



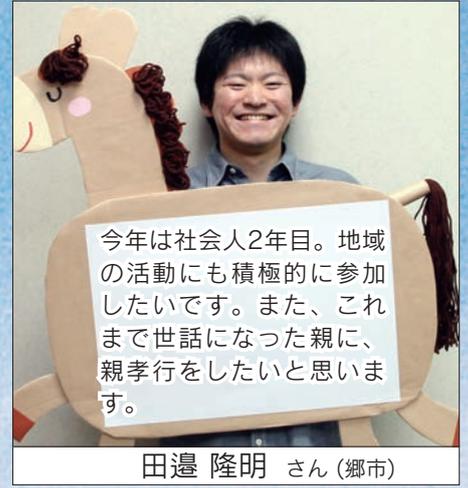
↑みずうみ保育園完成イメージ図（あくまでも現時点でのイメージですので、今後変更となる場合もあります）



椎崎 巧 さん(河原市)



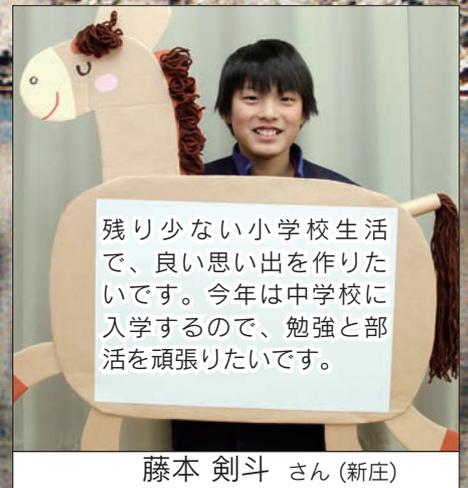
谷口 景子 さん(山上)



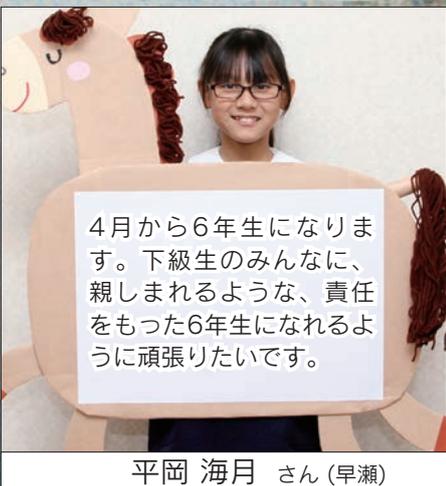
田邊 隆明 さん(郷市)



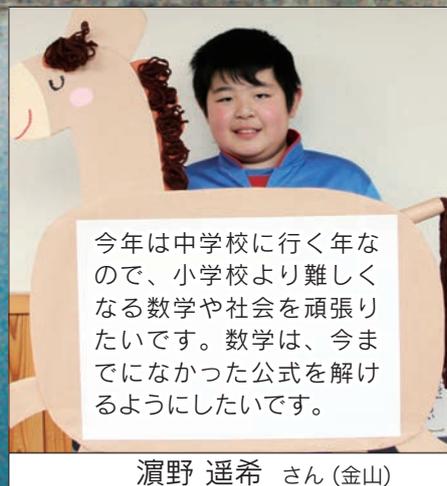
杉本 知佳 さん(宮代)



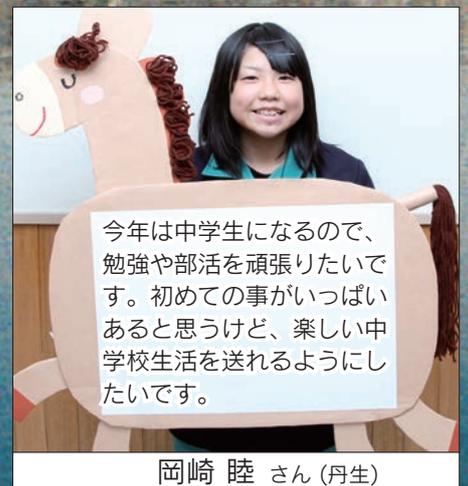
藤本 剣斗 さん(新庄)



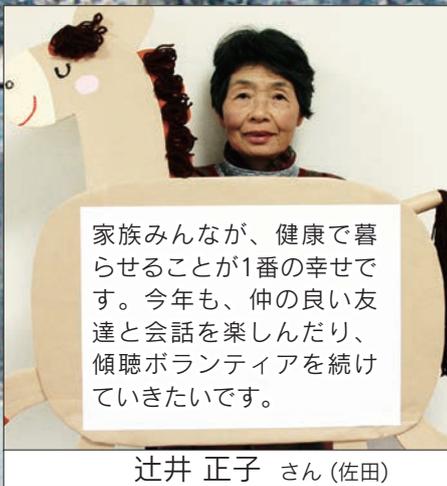
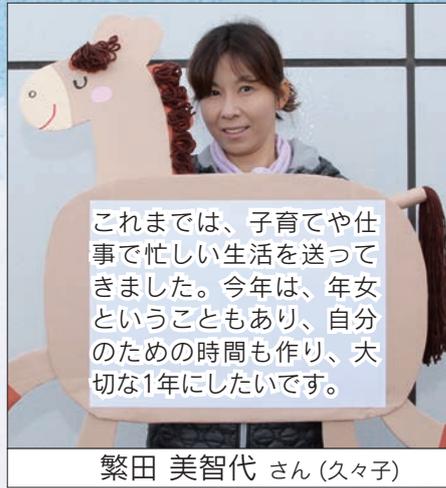
平岡 海月 さん(早瀬)



濱野 遥希 さん(金山)



岡崎 睦 さん(丹生)



年男・年女の方々の

今年の抱負

本町の「午年」生まれの方は全員で798人。
その中から16人の方にご登場いただき、今年
の抱負等を自由に語っていただきました。
皆さんは、どんな年にしたいですか？